

朝霞市民の方々に長く親しまれてきた市民会館の改修にあたり、館を利用される方々の安全を第一に設計にあたりました。生まれ変わった市民会館が新たなニーズに応え、今後も市民活動を支える施設として活用されることを期待しております。改修工事では、現場で対応しなければならない事項が少なからず発生しますが、朝霞市の担当者様をはじめ、施工者の方々との一丸となった対応で無事工事を完了させることができましたこと、心より感謝を申し上げます。



KUJI ARCHITECTS NETWORK <http://www.kuji-act.com/>

株式会社 久慈設計 お客様ご案内窓口 TEL.019-624-0240

本店 岩手県盛岡市紺屋町3-11
TEL.019-624-2020 / FAX.019-622-7720
[岩手県知事登録第1(2207)5号]
(一社)岩手県建築士事務所協会会員

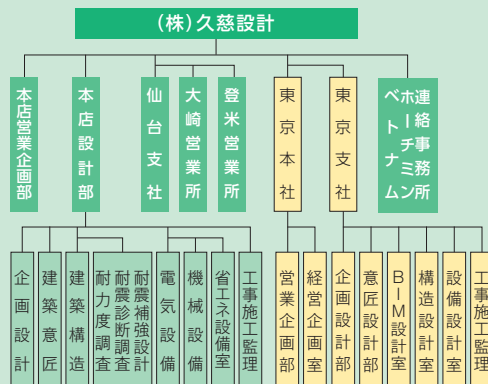
東京業務本部 東京都千代田区西神田二丁目5-2 TASビル5階
TEL.03-6682-4111
東京支社 TEL.03-6682-4070 / FAX.03-6682-4071
[東京都知事登録第54196号]
(一社)東京都建築士事務所協会会員

仙台支社 宮城県仙台市青葉区八幡五丁目3-11
久慈設計仙台ビル
TEL.022-727-8780 / FAX.022-718-1388
[宮城県知事登録第17510025号]
(一社)宮城県建築士事務所協会会員

大崎営業所 宮城県大崎市古川小泉字大小441-1
エクセレント ファム102号
TEL.0229-24-5020 / FAX.0229-24-5029

登米営業所 宮城県登米市迫町北方字山ノ上35-4-103号
TEL.0220-21-5633 / FAX.0220-21-5644

ベトナムホーチミン #12,7th Floor Star Building, 33ter-33Bis
連絡事務所 Mac Dinh Chi Street, Da Kao Ward, Dist.1, HCMC



株式会社久慈設計78名
有資格者数

一級建築士	28名	一級電気工事施工管理技士	3名
構造設計一級建築士	2名	一級管工事施工管理技士	1名
設備設計一級建築士	1名	二級建築士	9名
建築構造士	1名	建築積算士	9名
建築設備士	1名	二級電気工事施工管理技士	1名
建築コスト管理士	1名		(平成30年9月末日現在)

株式会社 久慈設計東日本

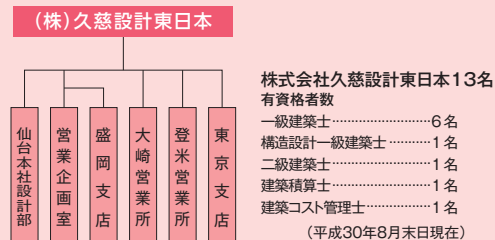
本店 宮城県仙台市青葉区八幡五丁目3-11
久慈設計仙台ビル
TEL.022-727-8780 / FAX.022-727-8781
[宮城県知事登録第15610059号]

大崎営業所 宮城県大崎市古川小泉字大小441-1
エクセレント ファム102号

登米営業所 宮城県登米市迫町北方字山ノ上35-4-103号

盛岡支店 岩手県盛岡市紺屋町3-11
TEL.019-604-8205 / FAX.019-604-8206
[岩手県知事登録第1(1902)第1346号]

東京支店 東京都板橋区連根一丁目16-9
TEL.03-6789-3992 / FAX.03-6789-3992



株式会社 久慈設計管財 本店 東京都千代田区西神田二丁目5-2 TASビル5階

Always
with a SMILE!®

2018
10月号

Vol.163

—— 市民文化活動の歴史と共に

特集 埼玉県朝霞市 朝霞市民会館 耐震補強等工事監理業務





埼玉県朝霞市 朝霞市民会館 耐震補強等工事設計監理業務

施工地／埼玉県朝霞市本町一丁目26番1号
 竣工年月／昭和51年9月
 耐震補強竣工年月／平成30年5月
 敷地面積／8,612.17㎡
 延床面積／市民会館:5,823.85㎡
 新館:1,148.52㎡
 構造／鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
 地上5階、地下1階建

安心・安全な施設運営の為に

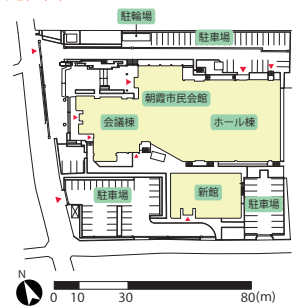
埼玉県の南部に位置し、都心からも20キロ圏内にある朝霞市は、市が掲げる「安全・安心なまち」、「子育てがしやすいまち」、「つながりのある元気なまち」、「自然・環境に恵まれたまち」という4つの基本概念を体現するように、子育て世代が多く集まり、武蔵野台の緑豊かな自然環境にも囲まれた首都圏近郊の住宅都市であります。

東武東上線朝霞駅南口下車徒歩約10分に位置し市役所にも近い朝霞市民会館は、1976年の竣工から40以上に渡り、豊かな芸術文化発展と地域コミュニティの交流の拠点として親しまれてまいりました。この度、2011年3月の東日本大震災の被災教訓から、施設耐震補強工事を行い、災害時の防災拠点としての施設耐震性能強化や市民活動のより良い充実を体現した施設として生まれ変わりました。

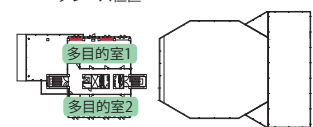
配置図・平面図



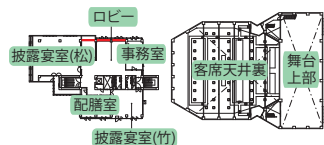
配置図



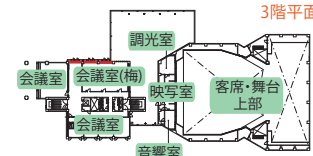
■ ブレース位置 5階平面図



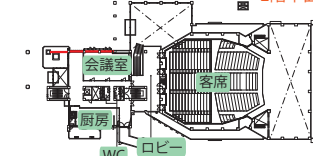
4階平面図



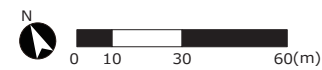
3階平面図



2階平面図



1階平面図



デザイン性への配慮

エントランスにある屋上階までそびえ立つ2本の大柱や正面玄関の両サイドの幾何学的なカーテンウォールなどの非常に高い外観デザインのある本施設がもつアイデンティティを確かに継承するデザインを目指しました。

人々が集うホール部分は、客席部の天井に落下防止措置を施し安全を確保するとともに、客席シート等も一新、舞台機構や照明等の舞台設備も最新のものとするなど、従来の優れた音響性能はそのままに、市民文化活動を支える拠点として機能充実を図りました。

本館・新館は共に内部改修も行ない従来の格調ある空間をそのままに空調設備の更新・照明のLED化など快適な環境へも取り組みました。



音響性能をそのままにホール（大ホール922席）



開放的な宴会場（本館）



新調された高級感あるロビー（本館）



200名規模対応の格調ある披露宴会場（新館）

耐震性能の向上の為に

従来多く利用されてきたH型鋼ブレースでは鉄骨や接合部の面積が広がる為、今回はコンパクトで強度のあるピン接合を利用した鋼管耐震ブレースを採用する事で、施設の美観と十分な耐震性能を確保する計画とし、耐震壁も新たに設置するなど安心・安全の施設運営を実現いたしました。



耐震性能と内観へ配慮した会議室（本館）



鉄骨柱にスパイラル筋等で強固に一体化したブレース



シンプルなデザイン鋼管耐震ブレース